

# 区会紹介

各区会「取組と課題」の特集は、東灘区会、灘区会、中央区会です。

以下、区会代表の皆さんからのコメントです。

(編集・道満)

## 東灘区会

区会長：宮田 幸長 (美工17期)

## 再び学んで他のために

### <区会の現状>

#### 1. 会員数

97名 (2019/1現在)

#### 2. 主な活動

##### (1) ボランティア活動

①歌の友愛訪問：サンライフ魚崎にて、毎月第3火曜日 高齢者と一緒に歌い、手品を披露の慰問を行う。

②農作業支援：市立遊喜幼稚園、市立のぞみ幼稚園、園児と一緒に植え付け、収穫の作業をする。

③区等からの要望に参加：社協、ボラセン、まちづくり課等からの要望による行事参加。

(現在は「梅一つ火会」「東灘ボランティアガイドの会」経由の依頼。)



在校生とのお花見と懇親会

##### (2) 例会、交流会他

①例会(地区会)の開催

②花見の会の開催

③『知っとお東灘』のまちあるき開催(年5～6回)

④神戸マラソンボランティアへの参加

⑤『梅まつり』の準備、開催支援

⑥「わが町東灘の歴史について」講演会 (年2～3回)

### 3. 現役学生との合同活動

東灘区会では7年ほど前から、現役学生の活動(交流会)と合同の活動を重視しています。合同で花見の会や神戸マラソンのボランティアを実施しています。花見の会は卒業年次の方が幹事になって頂き、コース、懇親会会場等のお世話をすることになってます。また、神戸マラソンのボランティアはKSCのOBは区会が、現役学生は、交流会の代表の方がお世話して頂いてます。昨年度からは、従来のイベントに加え、東灘区の事をもっと知って頂きたいと思い「知っとお東灘」をガイドの会の案内で実施しています。毎回20～30名の参加があります。案内は、グループわに加入されていない方を含め、東灘区のKSC OB及び現役にお送りしています。

### 4. ボランティア活動状況

従来のボランティア活動は6期～11期の方が中心で活動されてます。が高齢で世代交代を凶ってきました。

各月の運営委員会の議事録をグループわの会員に送付、同時に「当月の実施ボランティアの日時、場所」の情報をお送りしています。

### 5. 令和元年度功労賞受賞

東灘の地区は「梅は岡本、桜は吉野・・・」と詠われるほど有名な地域でした。その梅の復活を求めて活動を続けてきました。その中で地域の皆様とつながり、ふれまちの情報化支援、こども活動の支援、婦人活動の支援など幅広く「梅一つ火会」「区会」「東灘ボランティアガイドの会」と共同で活動し、堤 健氏(生環9期)が功労賞を受賞しました。

### <課題と対策>

当会の次期役員のルール作りをミッションとして当会の区会長をしていますが、引継げる期の方の例会、定期総会等の参加がほとんどなく今後の区会運営について相談、協議する事が出来ないのが最大の悩みですが、最近の例会には参加者が増えており、少し希望を持っております。

東灘区会は、ボランティア、親睦を含め、参加していただく皆様楽しんでいただく活動をたくさん実施しています。積極的に参加してみませんか。おまちしています。



ひがしなだまちあるき